

(1) (b)
→ entitle には「資格を与える」という意味の他に「タイトルをつける」という意味もある。

(2) (d) (第6問A 第5段落)
→ initial は「最初」という意味が転じて「頭文字」という意味もある。

(3) (d) (第6問A 第5段落)
→ burden は「(精神的) 重荷」や「責任」という意味がある。

(4) (a) (第6問B 第3段落)
→ facility は重要な多義語である。「施設、機関」「機能、手段」「適正、才能」などの意味がある。

(5) (b) (第6問B 第4段落)
→ convert は変換するという意味の動詞。amend も変化を表す動詞だが、「(法律などを) 改正する」という使い方をする。transfer は「移す、移動する」という意味である。revise は「意見や計画などを見直す、改める」という意味である。

(6) (a) (第3問A 第1段落)
→ 学校に通うことを表す時には所有格は用いない。また、通っている学校は単数である。

(7) (c) (第4問 第1段落)
→ 時を表す前置詞に関する問題。at/on/in について改めて復習しておこう。at は基本的に時刻など時の1点を示す語句と用いるが、より長い期間のうちの特定の時期を点ととらえて用いたり、特定時期の開始点・経過点・終点などを表す際にも用いられる。on は日、曜日や決まった日の午前、午後などに用いる。in は午前・午後、月や年など比較的長い期間を示す。

(8) (a) (第5問 第4段落)
→ only if の用法に関する問題。only if は「～するときだけ」「～して初めて」という意味で使う。(b)は「初めてできる」というニュアンスが例文にはない

ため不適切である。似たようなイディオムとして if only がある。これは「たとえ～するためだけでも」や願望を表して「～であればなあ」というように使われる。

(9) (a) (第6問B 第5段落)
→ vital の原義は「生命に関する」という意味である。それから派生した「非常に重要な」という意味もあり、こちらが頻繁に用いられる。医療ドラマなどを見ていると、「バイタルサイン」(心拍数や血圧などの生命徴候の総称)という言葉を耳にすることがあると思う。

(10) (d) (第6問A 第5段落)
→ as の意味を問う問題である。この場合は理由(順接)の用法である。